

ブラジル・メキシコ・アルゼンチン 経済・金融概況 (2022年8月)

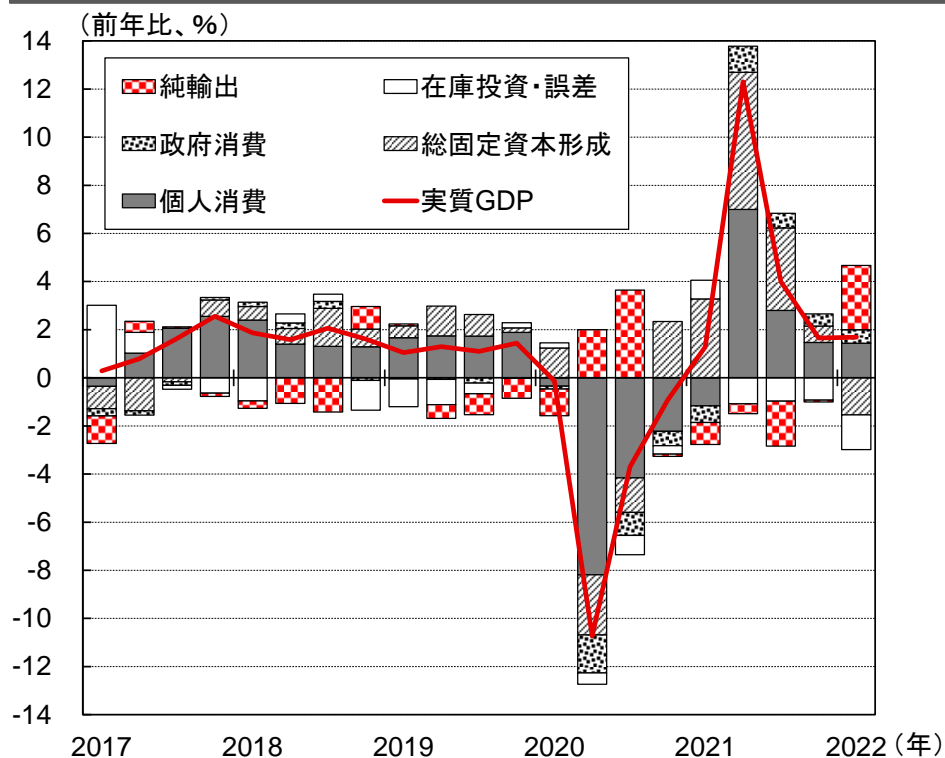
2022年8月16日

三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室

1. ブラジル (1) 景気概況

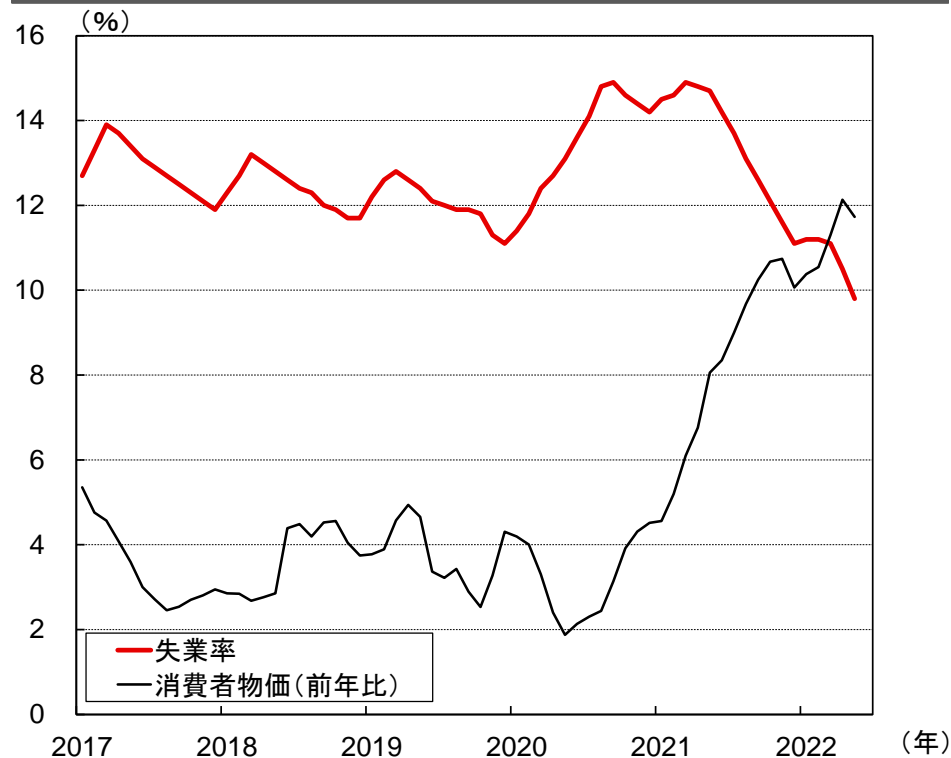
- 1-3月期の実質GDP成長率は前年比+1.7%と前期からほぼ横這い。需要項目別の寄与度では、5四半期連続でマイナスとなっていた純輸出が、輸入減少の影響で同+2.7%ポイントとプラスに転換。また個人消費(同+1.4%ポイント)や政府消費(同+0.6%ポイント)もプラスを維持。一方、固定資本形成は同▲1.5%ポイントとマイナスに転じた。
- 5月の失業率は9.8%と、およそ6年ぶりに10%を下回る状態まで低下。
- 消費者物価は、食料・エネルギー価格高騰の影響により上昇が加速。5月は前年比+11.7%と中銀のインフレ目標レンジの上限(5.25%)を大幅に超過。

実質GDP成長率の推移



(資料)ブラジル地理統計院統計より国際通貨研究所作成

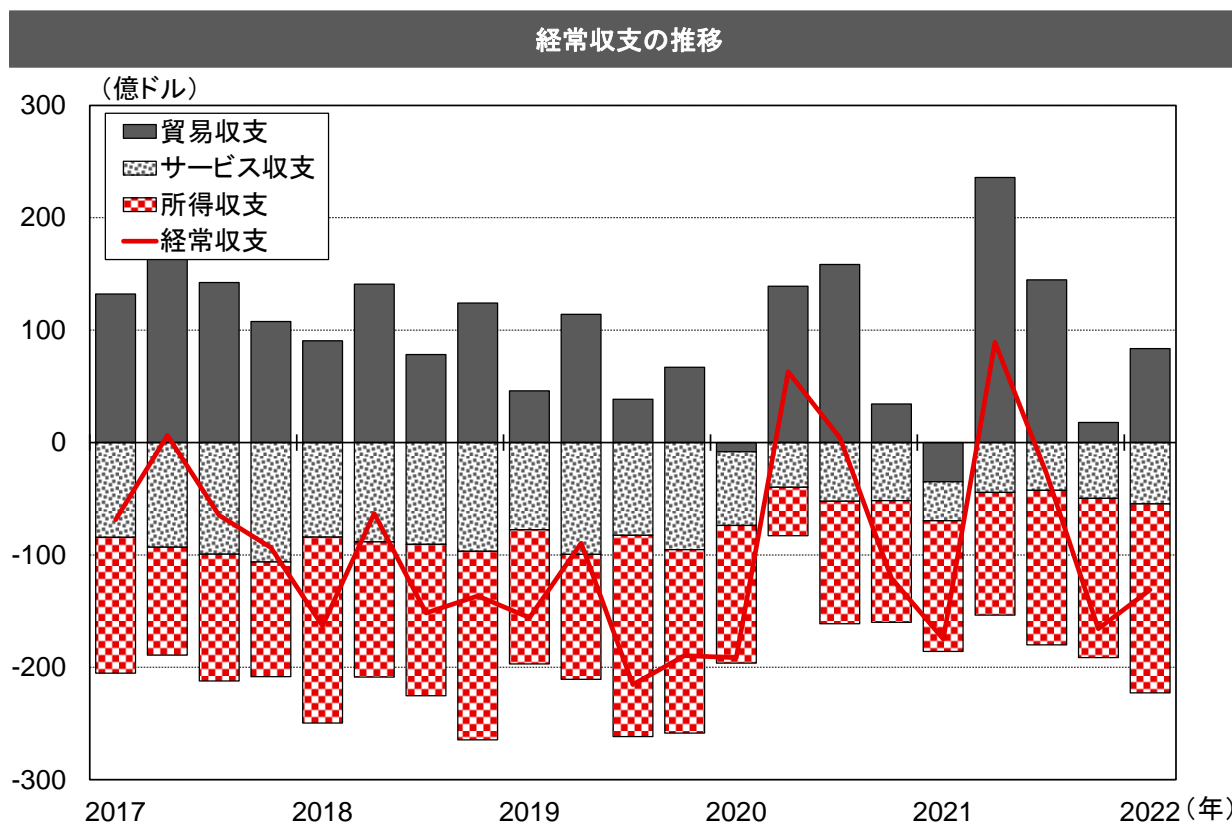
失業率と消費者物価上昇率の推移



(注)『失業率』は未季節調整値。
(資料)ブラジル地理統計院統計より国際通貨研究所作成

1. ブラジル (2) 経常収支

- 1-3月期の経常収支は▲131億ドルと、赤字は継続しているものの前年比+44億ドルと赤字幅は縮小。
- 内訳をみると、貿易収支が84億ドル(同+119億ドル)と、国際的な商品価格上昇の恩恵を受け黒字に転じた。一方、所得収支は▲168億ドル(同▲52億ドル)、サービス収支は▲55億ドル(同▲20億ドル)と赤字幅が拡大。

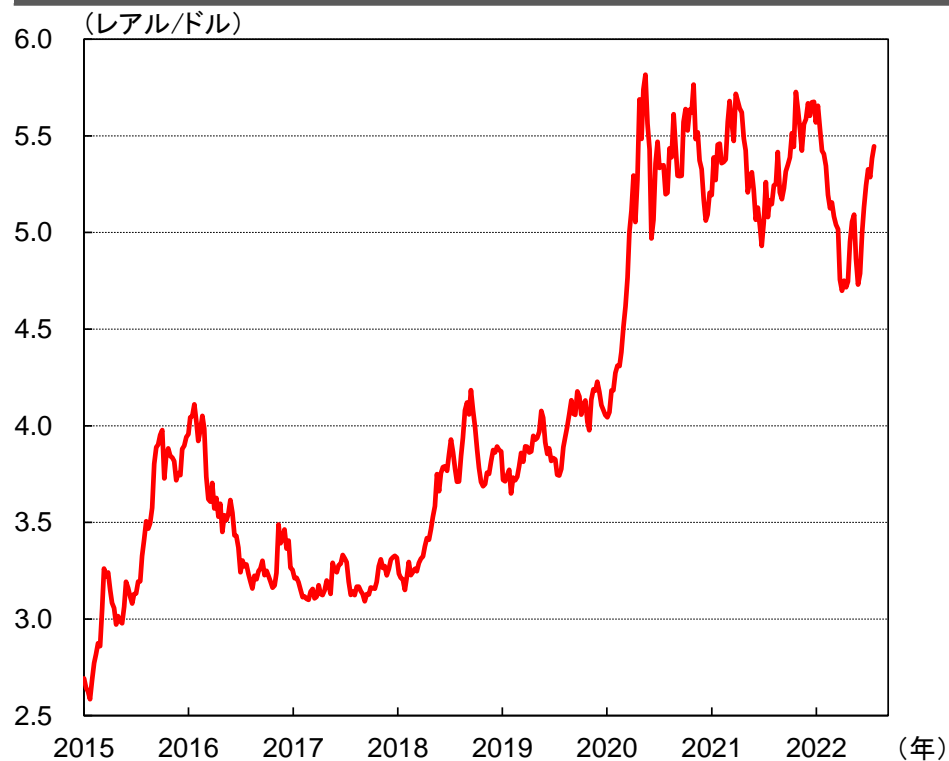


(資料)ブラジル中央銀行統計より国際通貨研究所作成

1. ブラジル (3) 金融市場

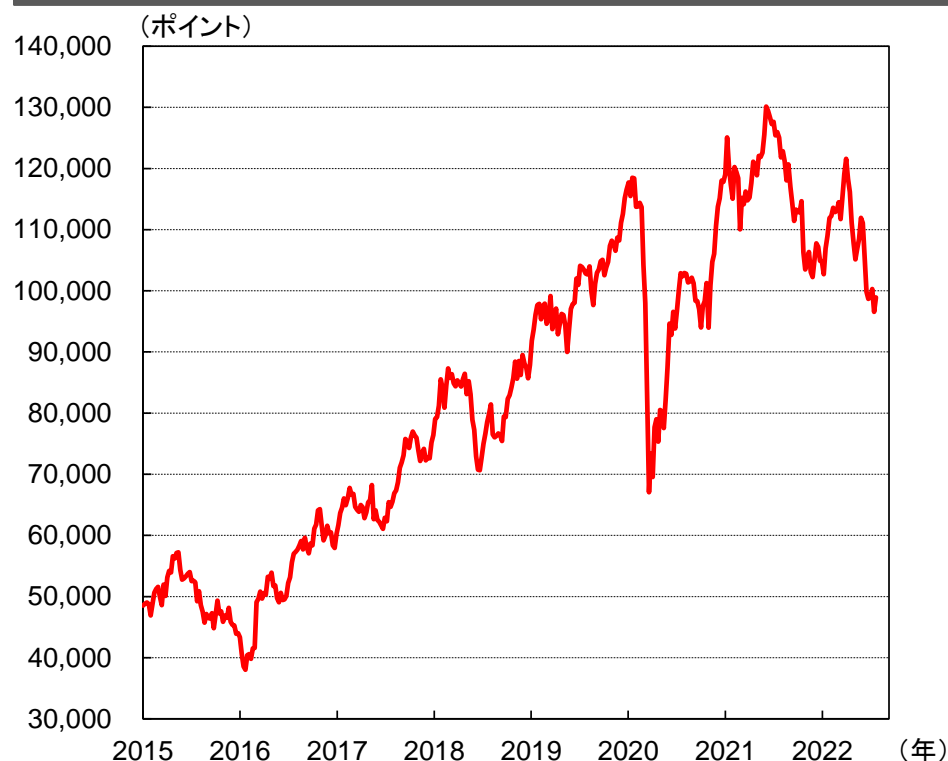
- ブラジルレアルの対ドル相場は、4月に4.6レアル程度まで上昇したものの、景気減速とインフレ率の加速、ボルソナロ政権への支持率低下等により、足元7月時点では5.4レアル前後で推移。
- ブラジル中銀は、8月の金融政策会合で政策金利を0.5%引き上げて13.75%とした。利上げは12会合連続。
- 株価(ボブスパ指数)は、4月時点で120,000ポイント台まで上昇したものの、その後は米国の大幅な利上げに対する懸念などにより下落傾向。足元は100,000ポイント前後で推移。

ブラジルレアル(対米ドル)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

株価(ボブスパ指数)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

1. ブラジル (4) 経済・金融概況

ブラジルの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2019	2020	2021	21/4-6	7-9	10-12	22/1-3	22/2	3	4	5
実質GDP成長率(前年比、%)	(1.2)	(▲3.9)	(4.6)	(12.3)	(4.0)	(1.7)	(1.7)				
経済活動指数○	138.41	132.98	139.44	138.73	138.85	140.19	141.75	141.71	143.22	142.48	142.11
鉱工業生産(前期比、%)○	(▲1.1)	(▲4.7)	(4.2)	(▲3.3)	(▲1.6)	(0.1)	(0.6)	(0.7)	(0.6)	(0.2)	(0.3)
設備稼働率○	(77.4)	(76.7)	(81.0)	(81.7)	(81.4)	(81.0)	(80.8)	(80.9)	(80.8)	(80.8)	(80.7)
小売売上高(前年比、%)	(1.9)	(1.1)	(2.2)	(15.3)	(▲1.2)	(▲4.6)	(1.6)	(1.3)	(4.9)	(4.5)	(▲0.2)
自動車国内販売台数(千台)	2,788	2,058	2,120	546	503	542	406	132	147	147	187
失業率(%)	(12.1)	(13.5)	(13.5)	(14.6)	(13.1)	(11.6)	(11.2)	(11.2)	(11.1)	(10.5)	(9.8)
消費者物価上昇率(IPCA) (前年比、%)	(3.7)	(3.2)	(8.3)	(7.7)	(9.6)	(10.5)	(10.7)	(10.5)	(11.3)	(12.1)	(11.7)
卸売物価上昇率(前年比、%)	(7.3)	(16.2)	(37.0)	(52.4)	(38.0)	(22.3)	(18.0)	(18.2)	(16.5)	(16.1)	(10.8)
輸出(FOB)(億ドル)	2,211	2,092	2,808	805	771	675	728	235	294	290	297
(前年比、%)	(▲4.6)	(▲5.4)	(34.2)	(53.1)	(40.1)	(26.4)	(30.7)	(43.6)	(21.0)	(11.4)	(13.4)
輸入(FOB)(億ドル)	1,859	1,588	2,194	516	577	626	605	189	218	208	247
(前年比、%)	(0.3)	(▲14.6)	(38.2)	(56.0)	(57.8)	(42.7)	(27.2)	(29.8)	(22.1)	(29.0)	(39.8)
貿易収支(億ドル)	352	504	614	289	194	50	123	46	76	83	50
経常収支(億ドル)	▲650	▲245	▲279	89	▲28	▲166	▲131	▲24	▲28		
直接投資ネット流入(億ドル)	692	378	464	75	165	31	241	118	76		
外貨準備高(億ドル)◎	3,393	3,320	3,094	3,299	3,314	3,094	3,061	3,068	3,061	3,106	3,152
ベースマネー(億リアル)◎	3,166	4,315	4,092	4,222	4,037	4,092	3,859	4,022	3,859	3,965	3,982
政策金利(Seric Target rate)◎	(4.50)	(2.00)	(9.25)	(4.25)	(6.25)	(9.25)	(11.75)	(10.75)	(11.75)	(11.75)	(12.75)
対米ドル為替相場◎	4.023	5.194	5.570	5.018	5.449	5.570	4.752	5.152	4.752	4.952	4.739
株価指数(ボベスパ指数)◎	115,645	119,017	104,822	126,802	110,979	104,822	120,010	113,142	120,010	107,864	111,351

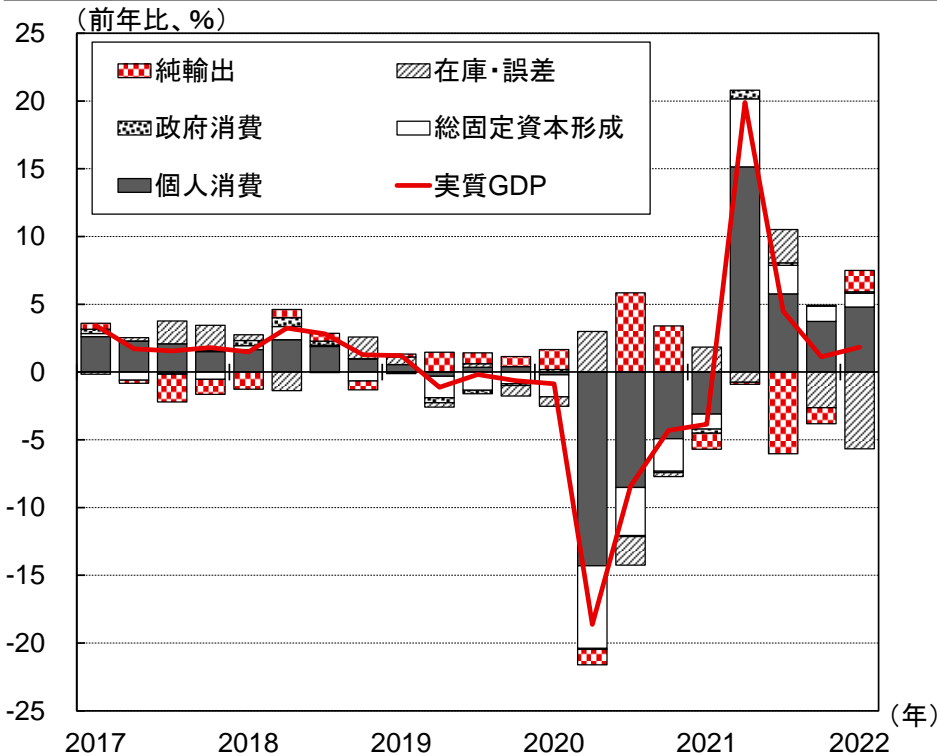
(注)◎印: 期末値、○印: 季節調整値

(資料) ブラジル中銀、ブラジル地理統計院(IBGE)、世界銀行、Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

2. メキシコ (1) 景気概況

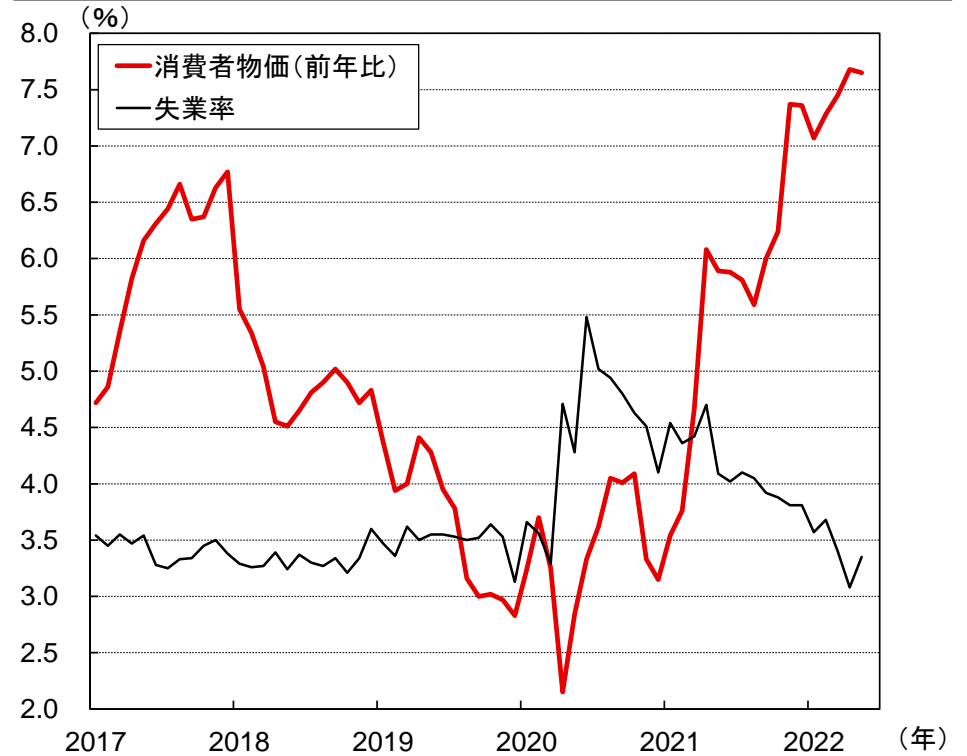
- 1-3月期の実質GDP成長率は前年比+1.8%とプラス成長が継続。需要項目別の寄与度をみると、純輸出が輸入減少の影響で同+1.6%ポイントとプラスに転じた。また、個人消費(同+4.8%ポイント)と総固定資本形成(同+1.0%ポイント)が引き続きプラスに寄与。
- 失業率は、5月時点で3.4%と新型コロナウイルス感染拡大前を下回る水準で推移。
- 消費者物価上昇率は加速傾向にあり、5月時点で前年比+7.7%。メキシコ銀行が定めるインフレ目標(同3%±1%)を大きく超過。

実質GDP成長率の推移



(資料) 国立統計地理情報院統計より国際通貨研究所作成

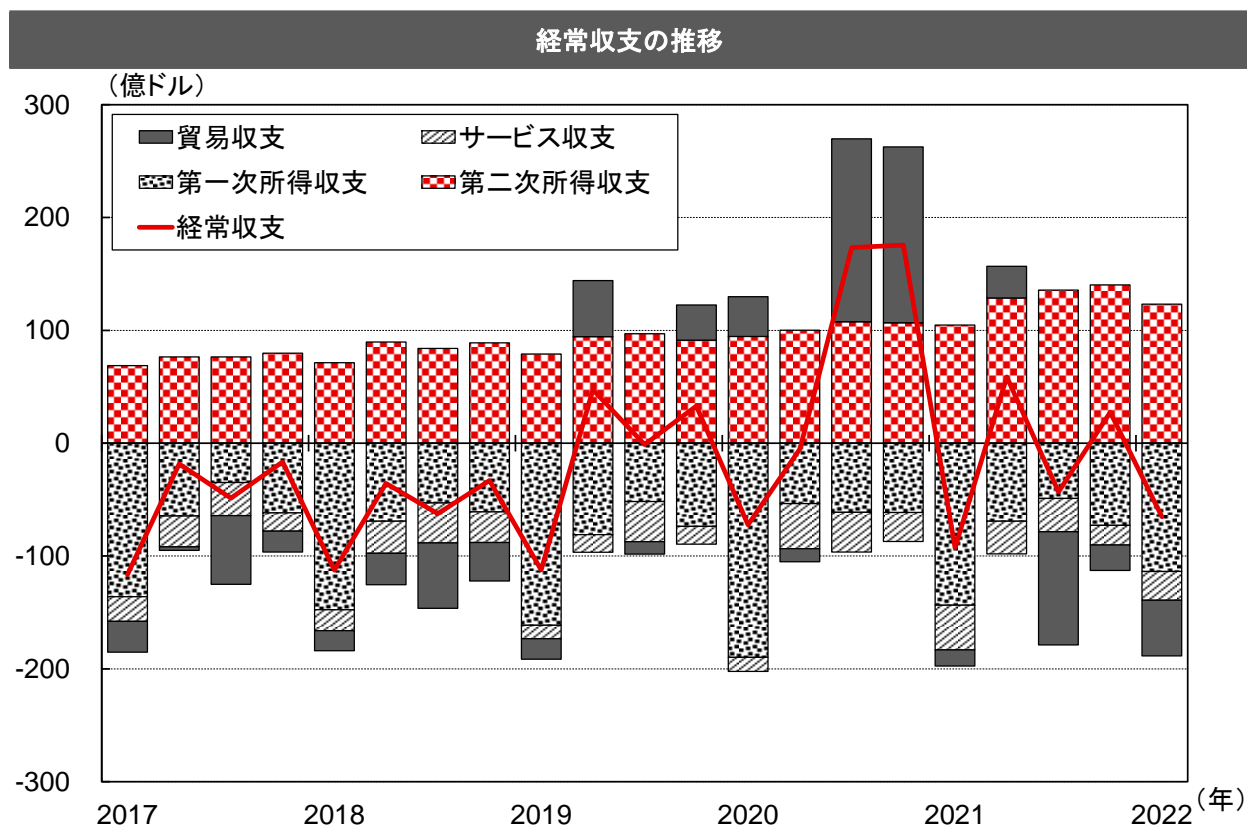
消費者物価上昇率と失業率の推移



(資料) 国立統計地理情報院統計より国際通貨研究所作成

2. メキシコ (2) 経常収支

- 1-3月期の経常収支は、第一次所得収支の赤字を主因に▲65億ドル(前年比+28億ドル)の赤字。
- 内訳をみると、貿易収支は輸入の伸びが輸出を大きく上回り、▲49億ドル(同▲35億ドル)の赤字。一方、サービス収支は▲25億ドル(同+14億)、第一次所得収支は▲114億(同+30億)と赤字であるものの、赤字幅は前年比で縮小。第二次所得収支は123億ドル(同+19億ドル)と黒字を維持。メキシコでは、主に在米メキシコ人(出稼ぎ労働者を含む)からの送金が多く、第二次所得収支の黒字に貢献。

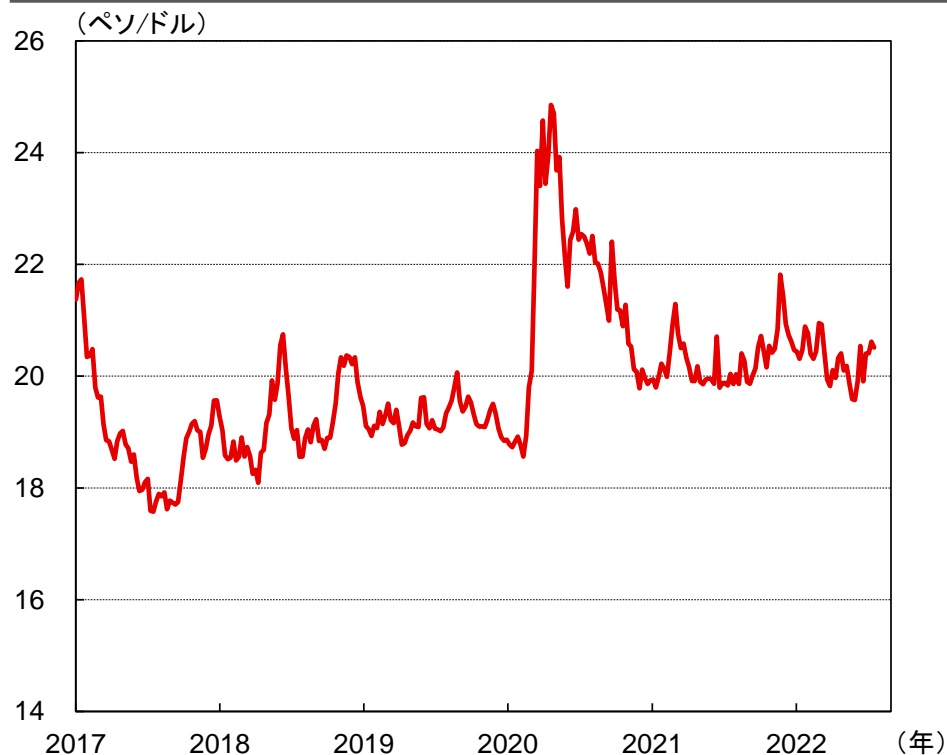


(資料)メキシコ中央銀行統計より国際通貨研究所作成

2. メキシコ (3) 金融市場

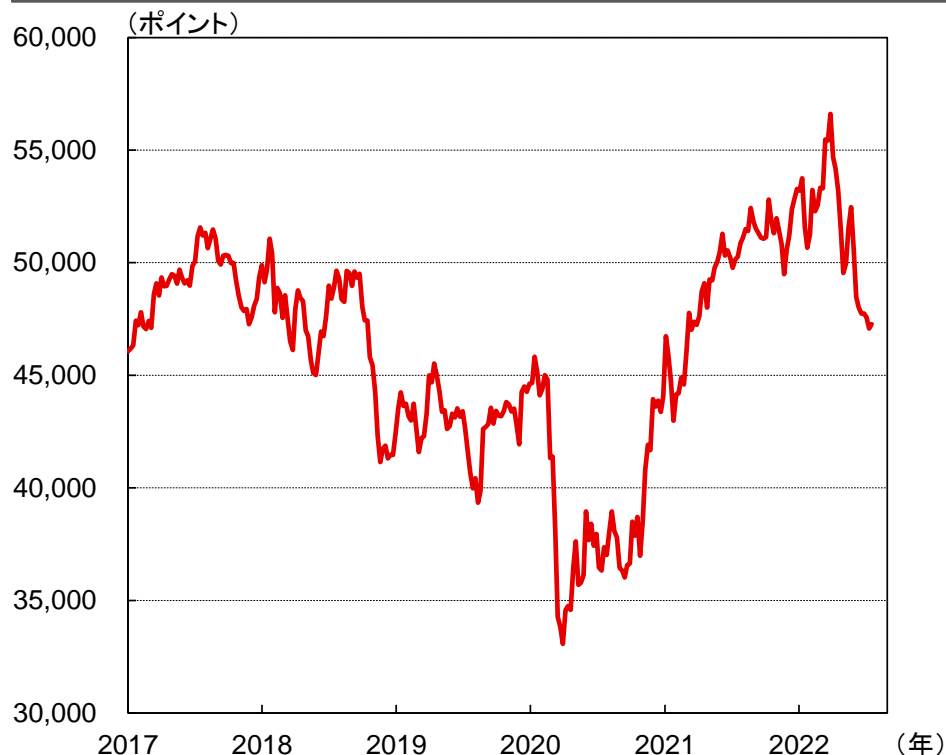
- メキシコペソの対ドル相場は、メキシコ銀行が米国の利上げに合わせた利上げを行うなか、20ペソ台を維持。メキシコ銀行は昨年6月から利上げを開始し、今年8月の政策決定会合では前回6月会合に続いて0.75%の利上げに踏み切り、政策金利は過去最高の8.5%まで上昇。
- 株価(ボルサ指数)は、利上げ長期化及び米国の景気後退への懸念により、4月以降下落傾向。7月時点では47,000ポイント台で推移。

メキシコペソ(対米ドル)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

株価(ボルサ指数)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

2. メキシコ (4) 経済・金融概況

メキシコの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2019	2020	2021	21/4-6	7-9	10-12	22/1-3	22/2	3	4	5
実質GDP成長率(前年比、%)	(▲0.2)	(▲8.1)	(4.8)	(19.9)	(4.5)	(1.1)	(1.8)				
鉱工業生産(前期比、%)○	(▲1.9)	(▲9.7)	(6.5)	(0.4)	(0.5)	(0.7)	(1.5)	(▲0.9)	(0.4)	(0.6)	(0.2)
自動車生産台数(千台)	3,773	3,046	2,998	777	681	719	800	240	306	252	275
自動車販売台数(千台)	1,315	949	924	244	201	257	216	60	95	83	68
原油産出量(千バレル/日)*	1,920	1,912	1,926	1,933	1,919	1,941	1,946	1,925	1,955	1,922	1,926
(前年比、%)	(▲7.4)	(▲0.4)	(0.7)	(1.6)	(1.7)	(3.3)	(1.9)	(0.7)	(1.2)	(▲0.2)	(▲0.4)
原油輸出価格(米ドル/バレル)	55.4	36.1	65.1	64.2	68.4	71.4	88.8	87.7	100.4	102.2	104.9
失業率(%)○	(3.5)	(4.4)	(4.1)	(4.3)	(4.0)	(3.8)	(3.6)	(3.7)	(3.4)	(3.1)	(3.4)
消費者物価上昇率(前年比、%)	(3.6)	(3.4)	(5.7)	(6.0)	(5.8)	(7.0)	(7.3)	(7.3)	(7.5)	(7.7)	(7.7)
輸出(FOB)(億ドル)	4,606	4,172	4,948	1,244	1,232	1,352	1,321	462	519	475	500
(前年比、%)	(2.2)	(▲9.4)	(18.6)	(67.2)	(10.9)	(9.6)	(17.9)	(27.7)	(20.6)	(16.0)	(22.4)
輸入(CIF)(億ドル)	4,552	3,830	5,057	1,216	1,332	1,375	1,369	450	518	494	522
(前年比、%)	(▲2.0)	(▲15.9)	(32.0)	(61.0)	(40.5)	(27.5)	(20.8)	(34.2)	(12.7)	(25.7)	(29.1)
経常収支(億ドル)	▲33	272	▲50	58.7	▲43.1	27.4	▲65.2				
資本収支(億ドル)	▲1	▲0	▲0	▲0.1	▲0.2	▲0.1	▲0.1				
対外準備(億ドル)◎	1,809	1,957	2,024	1,929	1,984	2,024	2,008	2,017	2,008	1,992	1,995
ベースマネー(億ペソ)◎	17,425	21,182	24,408	21,560	21,989	24,408	25,118	24,385	25,118	24,744	24,639
政策金利◎	(7.25)	(4.25)	(5.50)	(4.25)	(4.50)	(5.50)	(6.50)	(6.00)	(6.50)	(6.50)	(7.00)
対米ドル為替相場◎	18.88	19.93	20.47	19.91	20.54	20.47	19.94	20.43	19.94	20.41	19.71
株価指数(ボルサ指数)◎	43,541	44,067	53,272	50,290	51,386	53,272	56,539	53,401	56,539	51,418	51,753

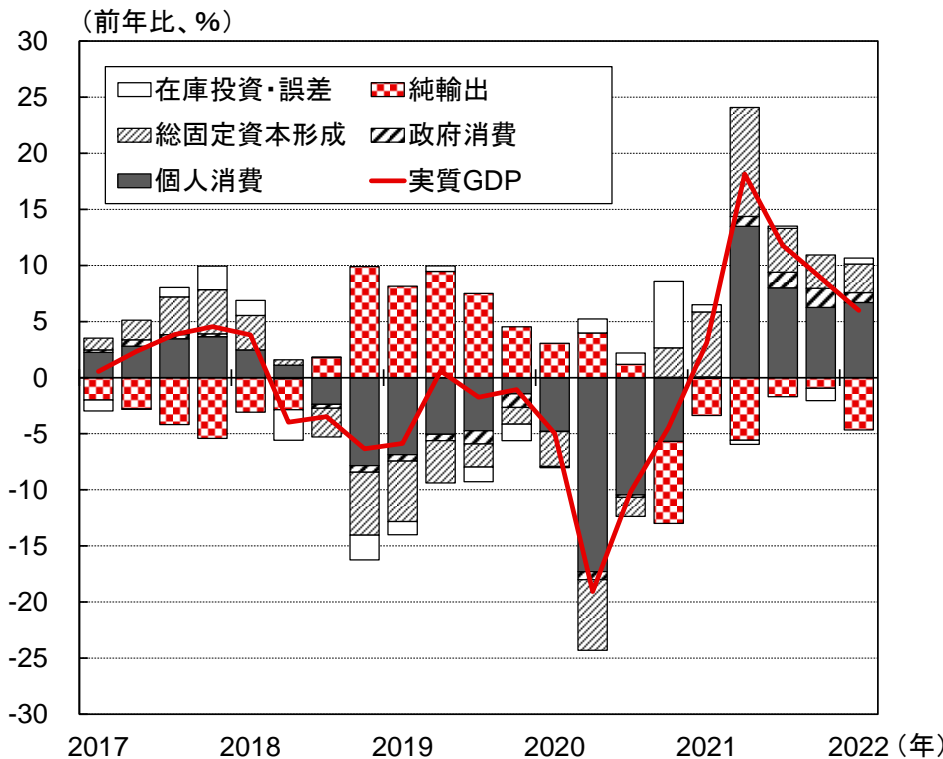
(注)*印:期中平均値、◎印:期末値、○印:季節調整値

(資料)メキシコ中銀、国立統計地理情報院(INEGI)、PEMEX、Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (1) 景気概況

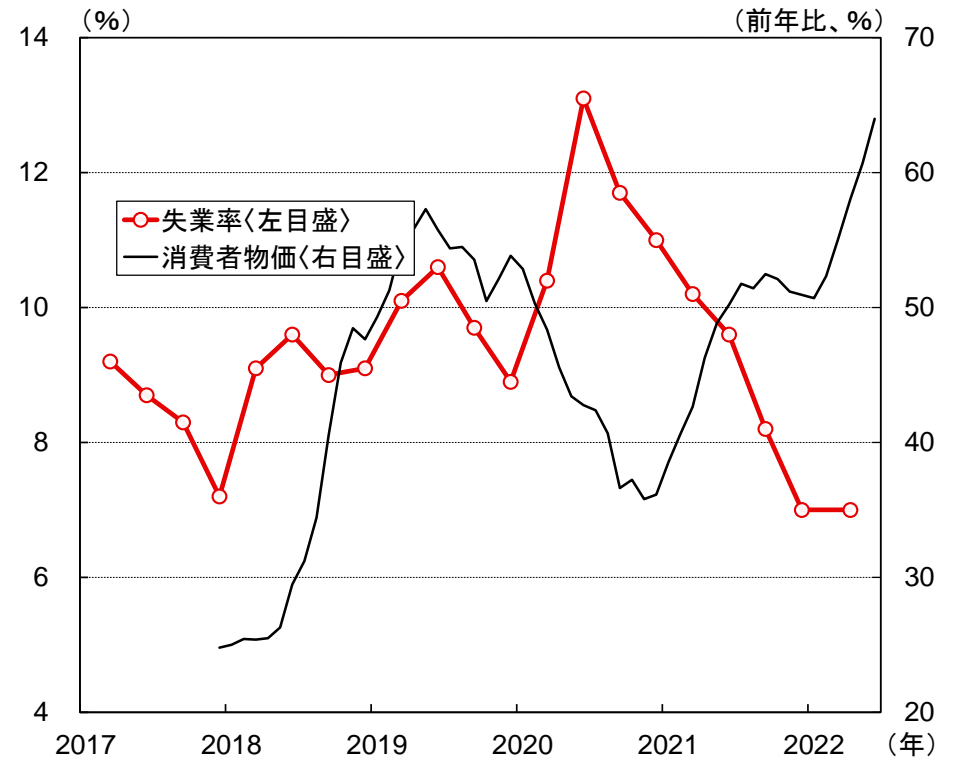
- 1-3月期の実質GDP成長率は前年比+6.0%と、ペースはやや鈍化しつつも、景気拡大が継続。需要項目別の寄与度では、輸出減少・輸入増加により純輸出は同▲4.7%ポイントと6四半期連続のマイナスながら、その他の項目はプラス寄与を維持。
- 消費者物価上昇率は引き続き加速傾向。食料品や燃料の価格高騰とアルゼンチンペソの持続的下落を背景に、6月は前年比+64.0%。
- 1-3月期の失業率は7.0%と、新型コロナウイルス感染拡大前を下回る水準で推移。

実質GDP成長率の推移



(資料) アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

失業率と消費者物価上昇率の推移

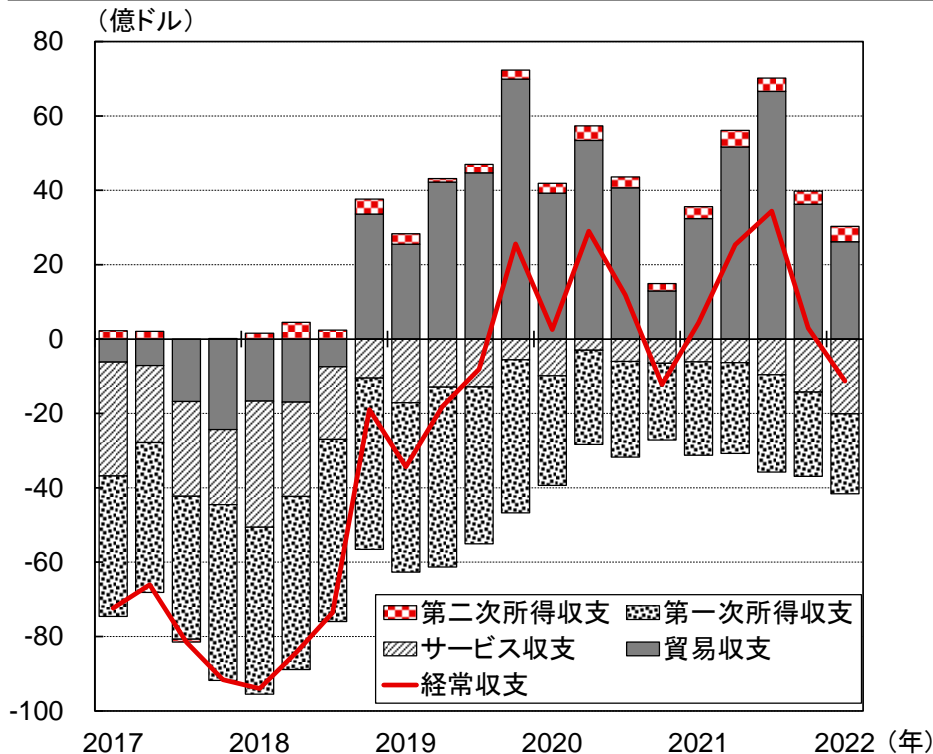


(注) 消費者物価指数の現行統計は2016年12月から公表。
(資料) アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (2) 経常収支・外貨準備高

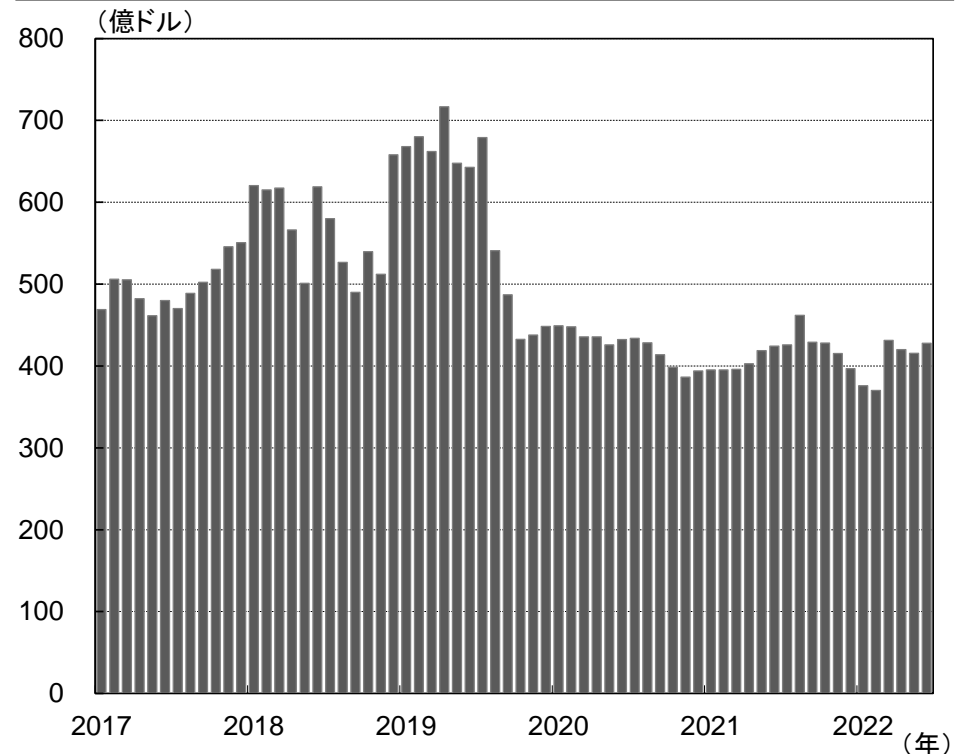
- 1-3月期の経常収支は▲11億ドル(前年比▲16億ドル)。農産物輸出が牽引する形で輸出が増加し、貿易収支は26億ドルの黒字を維持。一方、サービス収支は▲20億ドルと赤字幅が拡大。また第一次所得収支も▲21億ドルの赤字。
- 3月に外貨準備高は431億ドルへと半年ぶりに前月比増加。IMFからの支援期間30ヵ月、総額440億ドルの新規融資が決定され、この内約100億ドルが実施されたことに由来。足元6月時点でも427億ドルと概ね同水準を維持。

経常収支の推移



(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

外貨準備高の推移

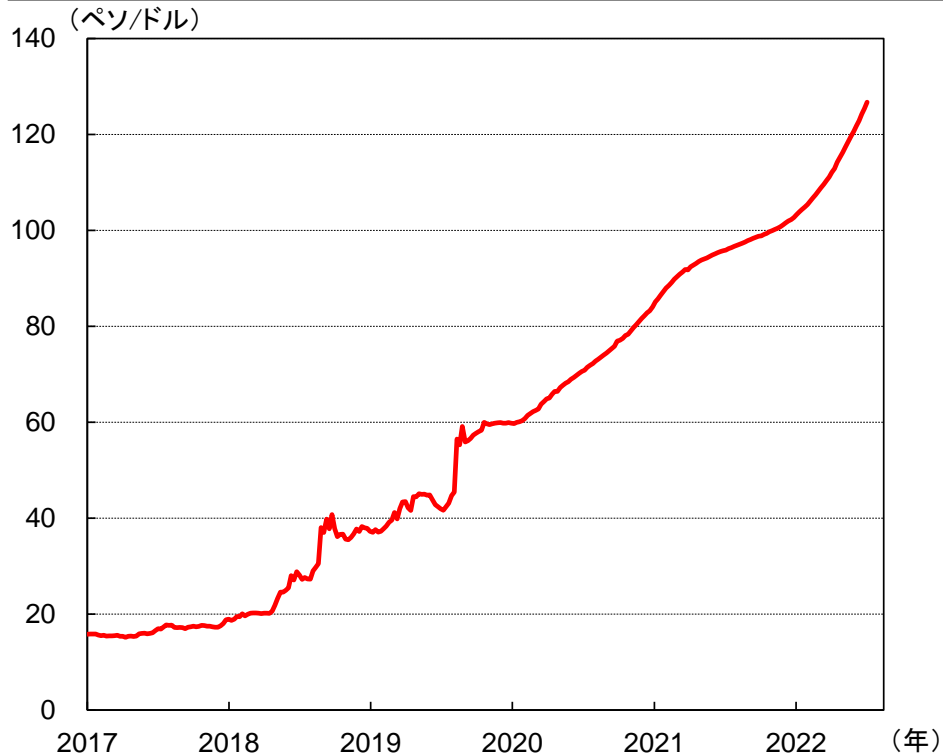


(資料)アルゼンチン中央銀行統計より国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (3) 金融市場

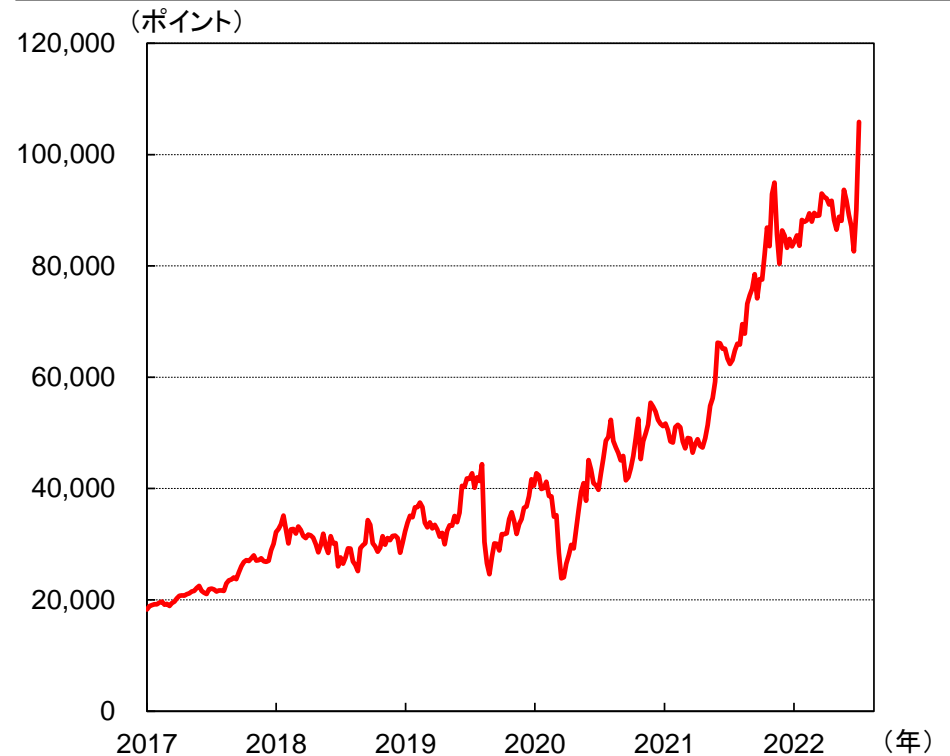
- アルゼンチンペソの対ドル相場は、2020年初の60ペソ前後からほぼ一貫して下落を続けており、足元7月では125ペソを上回って史上最安値を更新中。
- 株価(メルバル指数)は、インフレ加速に為替レート下落も相俟って100,000ポイント台へ上昇。

アルゼンチンペソ(対米ドル)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

株価(メルバル指数)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

3. アルゼンチン (4) 経済・金融概況

アルゼンチンの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2019	2020	2021	21/4-6	7-9	10-12	22/1-3	22/2	3	4	5
実質GDP成長率(前年比、%)	(▲2.0)	(▲9.9)	(10.4)	(18.1)	(11.8)	(8.9)	(6.0)				
鉱工業活動指数(前年比、%)	(▲6.2)	(▲7.2)	(17.3)	(35.3)	(12.3)	(8.3)	(4.0)	(8.9)	(3.8)	(4.7)	(12.1)
建設活動指数(前年比、%)	(▲7.8)	(▲18.7)	(53.4)	(140.3)	(18.0)	(6.7)	(1.3)	(7.1)	(1.9)	(8.8)	(20.0)
自動車生産台数(千台)	316	257	435	104	114	127	105	38	49	44	46
自動車販売台数(千台)	372	313	334	86	76	86	79	25	34	31	34
失業率(%)	(9.8)	(11.6)	(8.8)	(9.6)	(8.2)	(7.0)	(7.0)				
消費者信頼感指数	39.3	40.3	38.0	35.1	39.4	39.2	38.8	39.4	36.9	35.7	36.3
消費者物価上昇率(前年比、%)	(54.4)	(40.4)	(49.1)	(48.5)	(51.9)	(51.4)	(52.8)	(52.3)	(55.1)	(58.0)	(60.7)
輸出(FOB)(億ドル)	651	549	779	200	229	196	194	65	74	83	83
(前年比、%)	(5.4)	(▲15.7)	(42.0)	(40.5)	(56.9)	(54.4)	(25.6)	(35.1)	(28.6)	(35.7)	(21.2)
輸入(CIF)(億ドル)	491	424	632	157	174	172	180	56	71	69	79
(前年比、%)	(▲25.0)	(▲13.8)	(49.2)	(68.0)	(56.5)	(43.3)	(39.5)	(51.7)	(33.1)	(47.3)	(53.4)
貿易収支(億ドル)	160	125	147	42	56	24	0	8	3	15	4
対外準備(億ドル)◎	448	394	397	424	429	397	431	370	431	420	416
ベースマネー(億ペソ)◎	18,954	24,703	36,540	27,356	29,403	36,540	35,138	36,720	35,138	35,095	37,678
対民間部門貸出量(億ペソ)◎	28,242	37,618	53,522	42,788	46,688	53,522	58,300	56,021	58,300	0	0
(前年比、%)	(21.5)	(33.2)	(42.3)	(34.1)	(37.5)	(42.3)	(46.9)	(43.7)	(46.9)	(0.0)	(0.0)
経常収支(億ドル)	▲35	31	67	25	34	3	▲11				
対米ドル為替相場◎	59.87	84.07	102.69	84.07	91.98	95.73	98.75	107.40	110.99	115.32	120.17
株価指数(メルバル指数)◎	41,671	51,226	83,500	51,226	47,982	62,372	77,364	87,970	90,960	88,251	92,288

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値

(資料)アルゼンチン中銀、国家統計センサス局、経済省、アルゼンチン大学、OECD、Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記して下さい。

会社名：株式会社三菱UFJ銀行 経済調査室
〒100-8388 東京都千代田区丸の内2-7-1

照会先：国際通貨研究所 森川 央 morikawa@iima.or.jp
秋山 朝子 asako_akiyama@iima.or.jp